

第9回教育委員会定例会議事要録

詳細—教育部庶務課 電話03-3981-1141

附属機関又は 会議体の名称	教育委員会第9回定例会
事務局（担当課）	教育部庶務課
開催日時	令和7年9月9日 午前10時00分
開催場所	教育委員会室
出席者	委員 清野 正（教育長）、 新井 裕（教育長職務代理者）、岩井 由美子、富士原 紀絵、 猪狩 和子、松宮 徹郎
	その他 教育部長、庶務課長、学務課長、放課後対策課長、学校施設課長、 指導課長、学校支援担当課長、図書館課長、統括指導主事2名
	事務局 庶務課庶務グループ係長、庶務課庶務グループ係員
公開の可否	一部公開 傍聴人 0人
非公開・一部公開 の場合は、その理 由	報告事項第2・3号は、個人が特定され得る情報を扱うため非公開とする。
会議次第	報告事項1号 令和7年度豊島区基礎的・基本的な学習内容の定着 に関する調査の結果について（指導課） 報告事項2号 令和7年度子どもスキップ・校庭開放における事件 ・事故報告(8月)について（放課後対策課） 報告事項3号 令和7年度学校におけるトラブル・事故について （指導課）

休憩時間00：00

終了時間10：45

第9回教育委員会定例会議事要録

開催日 令和7年9月9日
開催場所 教育委員会室

事務局)

委員の皆さん、おそろいでいらっしゃいます。

本日、傍聴の方はいらっしゃいません。

また、教育センター所長ですが、行事の引率のため、本日は欠席となっております。

清野教育長)

委員の皆様おはようございます。

只今より、第9回教育委員会定例会を始めます。

本日の署名委員をお願い申し上げます。新井委員、岩井委員、どうぞ宜しくお願いいたします。

次に、非公開による審議とさせていただく案件の確認をいたします。本日、非公開の案件は報告事項第2号、令和7年度子どもスキップ・校庭開放における事件・事故報告（8月）について、報告事項第3号、令和7年度学校におけるトラブル・事故についての2件です。それぞれ個人が特定され得る情報を扱うため、それぞれ非公開とさせていただきたいと存じます。

ご異議ございませんでしょうか。

(委員全員了承)

清野教育長)

それでは、2件について、非公開とさせていただきます。

(1) 報告事項第1号 令和7年度豊島区基礎的・基本的な学習内容の定着に関する調査の結果について

清野教育長)

議事に入ります。

最初は報告事項第1号、令和7年度豊島区基礎的・基本的な学習内容の定着に関する調査の結果について、説明をお願いいたします。

指導課長。

<指導課長 資料説明>

清野教育長)

それでは、ご意見等お願いいたします。

猪狩委員。

猪狩委員)

少し細かい点になりますが、最初のこれは、区立小中学校で宜しいでしょうか。

清野教育長)

指導課長。

指導課長)

区立の小中学校です。

猪狩委員)

理科が全体的に低いというのは、教科書が悪いとか、そういうことではないのか、まだ分析はこれからかもしれませんが、気になるところではあるので、感想でもいいので、お聞かせいただけますか。

清野教育長)

指導課長。

指導課長)

正確なところは分かりませんが、実際に成績の結果ですね。テストや成績の結果が理科で、悪くはないのに不得意だというように認識をしているのは女子の方が多いいというのは、声が聞かれるところですので、やはり理科の授業だけではなくて、他の視点からも、理科に関することについての興味関心を引き出すような体験等も必要になってくるのかなと考えます。

清野教育長)

猪狩委員。

猪狩委員)

やはり小学校でも理科、社会が低いですね。理科、社会の方が、日常の身近に関わることかなと思いますから、そのところの点数が低いというのは、学校の中でも国語、算数の方が、受験など学力で必要だ、大切だというような認識がありますか。

清野教育長)

指導課長。

指導課長)

身に付けた基礎基本を活用する場がないというのが、やはり授業の中でも少し欠けているかなと思われるところがありますので、子どもたちの中にも、そのような視点をつくっていくことが大事だと思います。いかに子どもの生活と結び付けていくかなど、子どもたちの課題、社会の課題と結び付けていく、そのような学びが必要になってくるのかなと思います。

猪狩委員)

私もそのように思っていて、学力でペーパーテストももちろん大事ですが、日常で虫を観察したり、自然に触れ合ったり、何かもっと実体験から観察してこうだとか、そのような知識というか、自分が体験して学ぶというような、社会もそうですが、社会科見学をして、そこから学ぶとか、自分の将来の職業について考えるということをもう少しさせてあ

げた方が良いのではないのでしょうか。

学校の先生にいろいろなことを要求して申し訳ありませんが、ここの差が大き過ぎるのではないかと考えさせられたので、そこをよよく分析して、今後の教育に活かしていった方が、豊島区ならでは、できる教育に活かした方が良いのではないかと思いました。(清野教育長)

新井委員。

新井委員)

猪狩委員のごもつともなお話し、本当におっしゃる通りで、全国の先生に、学校に言ってもらいたいぐらいですね。

理科、社会の問題は昔からずっと豊島区は言われていて、学力が高いと言われている学校でも、理科社会がどうしてもへこむということですね。これについては、昔は理科や社会の教え方、指導方法ができない、理科を教えられない先生が非常に多く、理科は、指導が難しいです。専科がいるところは、データを取ってみれば、そこそこのデータが出ますが、一般の先生は理科を教えるのが苦手という、昔そのような問題がありました。社会は、何となく教科書を読ませて終わらせてしまったりするんですね。国語、算数については、どこの家庭も塾に行っていたり、それだけのデータを各家庭で持っていたり「頑張りなさいよ」というようなことがあると思います。理科、社会は私立中学校の受験をするにしても後で追い込めば何とかなくなってしまおう、言葉は悪いですが、受験する子にとっても最終段階で追い込めば、何とかなるというような見方・考え方もなきにしもあらずだったようなことは聞いています。

問題はその授業改善プランに最後は行き着くのではないかということで、この授業改善プランをとにかくどれだけ意識を高く持って取組むかだと思います。

授業改善プランというのは、大体全国の、区の学力を参考にしつつつくっていきます。そうすると、書き表すことが、なかなか難しかったりします。学校によっては去年のデータを変えて出すような記述もあったりしています。ですから、今後の授業改善プランの在り方のフォーマットを変えるのも手かもしれません。一つ仕事が増えてしまいますが、その区の学力調査の基礎基本の理科、社会についてはどう改善するかというような、特化したものを作るとか、学校が本気になって取り組むようなシートを作っていくのも、手だてとしては、あっているのかなと思いました。

学校としては、授業改善プランを提出すると、その後の研修をなかなかしないので、書いては書きっ放しです。このようにやろうと理想論を打って、終わってしまうと結果、悪かった、残念だとなってしまうというサイクルになってしまうので、どこかでこれは切った方が、良いと思います。

清野教育長)

富士原委員。

富士原委員)

お二人の委員のご意見全てごもっともだと思いますので、どうか頑張ってくださいと思います。

私のほうから、理科と社会で分析結果のところと、実際のデータもそうですが、知識の部分、知識技能は思考がないように見えて、実はすごく連動しています。ここのところが低いというので、この結果を見て、やはりしっかりと知識を教え込むという方向に向くのがとても心配です。この結果を見て教え込みにならないような、授業のあり方を検討していただきたいと思います。

清野教育長)

では、私の方から、全国との差を見ますと、大変プラスが多くて、豊島区の学校の先生方は頑張っていると思っております。

この結果が恐らく学校にフィードバックされるのは夏休み前ですかね。それを受けて、先生方にそれこそたっぷり時間を取っていただいて、ご自身の授業を改善するためのいろいろな考えを生かして分析をする。そこに教員の、指導課の本分があるので、そのために今働き方改革をしっかりとやっているわけです。その辺り、学校のこの調査の活用の状況で、何か成果と課題ということで指導課長、感じられることがもしあったら、教えていただければと思いますがいかがでしょうか。

指導課長。

指導課長)

これに関しては幾つかの学校に聞き取りをしたのですが、学校によって、少し状態が異なります。やはり校長先生の話をしているところが大変強いので、そのようなことを共有させるところを負担と捉えずに、それは教員の本分であるというように捉えて、しっかりと指導課で繋げる意識を持っているということが一番大切なのかなと思います。学校の教員の授業に向かう姿勢というのは非常に前向きですし、結果に繋がっていくということがありますので、そのような状況が全校に広まっていくよう、また、良い活用をしている校長の事例等も全体に紹介してもらおうということも取り入れていきたいと考えております。

私も今の指導課長と同じ課題を感じておまして、この調査の結果を生かすとなると、指導改善推進プランというところまでの施策は思い付きますが、これを先生方に腹落ちしていただいて、自ら教員としての矜持を感じながら、自らの授業を変えていただくというところまで、どうやって落とし込んでいくかというのは非常に大事なところなので、そこは是非、学校の声をしっかり聞きながら、学校でいろいろディスカッションしながら、コミュニケーションを取りながら、そのような先生方の姿が少しでも実現できるよう、学校に働きかけていければと思っておりますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

それでは、この件については了承といたします。

公開案件は以上ということになります。

(委員全員異議なし 報告事項第1号了承)

<非公開>

(2) 報告事項第2号 令和7年度子どもスキップ・校庭開放における事件・事故報告
(8月)について

清野教育長)

続きまして、非公開の案件に入りたいと思います。

報告事項第2号、令和7年度子どもスキップ・校庭開放における事件・事故報告(8月)について。

放課後対策課長。

個人が特定され得る情報を含む案件のため非公開

(委員全員異議なし 報告事項第2号了承)

(3) 報告事項第3号 令和7年度学校におけるトラブル・事故について

清野教育長)

続きまして、報告事項第3号、令和7年度学校におけるトラブル・事故について。

指導課長。

個人が特定され得る情報を含む案件のため非公開

(委員全員異議なし 報告事項第3号了承)

清野教育長)

全体を通して、他にいかがでしょうか。

特にないようでしたら、以上で教育委員会第9回定例会を閉じさせていただきます。

本日はどうもありがとうございました。

(午前10時45分 閉会)